知ってください、ヘルプカード

障害のある人が困っていそうな時、 「声をかけていいのかどうか、わからない」「障害のことがわからない」「同分が手伝えることなのかどうか心配」と、不安に感じたことはありませんか?

ヘルプカードは、「安心して 暮らせるまちづくり」を 首指します

障害のある人の中には手助けが必要なのに、困っていることを自分からで伝えられない人がいます。ヘルプカードは、ふだんから身につけておくことで、困った時周囲に手助けをお願いしやすくし、本人も周めまたした。安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

こんなふうにつかってね!



このカードに関するお問い合わせ

武蔵野市

健康福祉部 障害者福祉課

電 話 0422-60-1904 ファックス 0422-51-9239

E-mail SEC-SYOUGAI@city.musashino.lg.jp

点字、拡大文字、データ版はお問い合わせください。

ヘルプカード



ヘルプカードは人と人をつなぐカード 不安な気持ちをゆるやかに結び 笑顔と安心につなげます

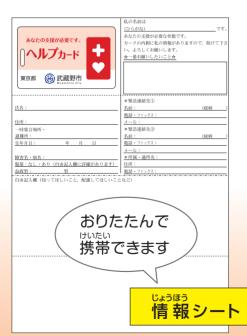
作成:平成25年度武蔵野市地域自立支援協議会くらす部会

? ヘルプカードって何?

何かトラブルがあった時、困ったことがあった時に、まわりの人に伝えるのがヘルプカードです。

カードに付いている情報シートに った 伝えたい自分のことを、読んだ人が わかるように書いておきましょう。

困った時に情報シートを見せると、あなたが伝えたいことをあなたに代わって伝えてくれます。



? ヘルプカードを使う時は?

たとえば……

火事や地震や事故など災害時

- 避難生活時に。
- こうつう じ こ ● **交通事故にあったら**…。

きんきゅうとき緊急の時

にちじょうせいかつ 日常生活で

- ちょっと手伝ってほしい時。
- 首分の障害について知ってほしい時。

? 困っている人を見たら?

まず、声をかけてみてください。 伝わっているか確かめながら、ゆっ くり話してください。

ヘルプカードを持っていたら、一 はないようほう 緒にカバンなど持ち物の中の、情報 シートを探してください。情報シートの内容にそって、手助けをお願い します。

- ※ヘルプカードを見えるところにつけている人と、カバンの中など見えないところに入れている人がいます。
- ※「ヘルプカード」と「情報シート」の2つでひと組になっています。

「すけだちくん」 ヘルプカード普及促進キャラクター